

都立本所高等学校 グランドデザイン

【生徒／学校の現状】

- 指示待ちの生徒が多い ○与えられたことは素直にやる
- 自分で考え出して行動する主体性が低い
- 大学進学意識は年々増加傾向にある
- AO・推薦入試受検者も増加傾向

【予想される社会の変化】

- グローバル化の進展 ○少子高齢化による年齢構成の変化
- 技術革新や情報化の一層の進展

【教育目標】人格の完成を目指し、優れた社会人としての資質を形成する。

①豊かな人間性の育成 秩序ある学校生活を送ることを通じ、思いやりの心と規範意識を培い徳性を育てる。

②次代を担う力の育成 目標達成への努力を通じて、探究心を涵養し、創造性を高め、自ら学び自ら考える力を育成する。

③社会に貢献する精神の育成 奉仕体験活動や部活動での交流を通じて、地域の信頼を築き、自主的に社会貢献する精神を養う。

【目指す学校像】

生徒と教員が協働する「学びのコミュニティ」

【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】

持続可能な社会の担い手として、①主体的に学び続ける人材②多様な人々と協働する人材③正解のない課題に挑戦し、新しい価値を生み出す人材

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】

- 知識・技能：基本的知識・技術、情報収集・活用力、言語活動 ○思考力・判断力・表現力等：思考力・判断力・表現力・創造力
- 学びに向かう力：主体性、マネジメント力（自分を変える力）、やり抜く力、他者との協働力
- 社会性・人間性等：自他の尊重、規範意識、地域と国際社会における市民性、発信力